

熊本女子大学

国文研究

昭和五十九年

第三十号



熊本女子大学国文談話会

国文研究

目次

△研究▽

徳永直論

- ― 『最初の記憶』と『八年制』を中心に…………… 今西紀代子… 1
- 『松浦宮物語』論
- ― 卷一、卷二加筆の可能性をめぐって…………… 小南 浩美… 9
- 謙讓の補助動詞「参らす」についての一考察…………… 坂口 智子… 17
- 『夜の寢覚』の構想
- 生豊事件設定の意義…………… 嵩 美由記… 25
- 『壇浦兜軍記』について
- ― 『出世景清』を踏まえて…………… 日高扶由美… 33
- インドネシア便り…………… 木村 一信… 41
- 昭和五十八年度卒業論文題目一覧…………… 47

昭和五十九年 九月十五日 印刷
昭和五十九年 九月二十日 発行

「国文研究」 第三十号

熊本市健軍町水洗二四三二一

編集

熊本女子大学国文談話会

発行者

印刷 印刷 印刷

熊本市二本木三丁目十二一三七

電話代表 三五三一―二九一

国文研究 第三十号

訂正

| 47 | 44 | 41 | 20 | 頁 |
|--|--|--|----------------------------------|---------------------|
| 上段 | 下段 11 | 下段 16 | 下段 7 | 行 |
| <p>岩本智恵美 親族語彙の変遷 ―開花期から終戦まで―</p> <p>↓</p> <p>―開化期から終戦まで―</p> | <p>ガドガドセ・ミバン</p> <p>↓</p> <p>ガドガドや・ミバン</p> | <p>わずかの時間で</p> <p>↓</p> <p>わずかの時間で</p> | <p>同語では</p> <p>↓</p> <p>同話では</p> | <p>へ誤</p> <p>へ正</p> |